



INGING MOTORSPORT OFFICIAL WEBSITE OF PAPER [<http://www.inging.co.jp>]

INGING NEWS PAPER²⁰⁰⁸ VOL.06

Topics

PEOPLE SUPPORTING A TEAM

チームを支える人達

FREE
無料

「チームを支える人がいるから、全力で戦える！」

マシンの性能+チームワークがドライバーを後押し。

これがチームを支える現場だ。

Race Report

Round.5 SUZUKA CIRCUIT 7/12 - 7/13

第5戦 2008年7月12日・13日 鈴鹿サーキット



Round.6 TWIN RING MOTEGI 8/9 - 8/10

Support by

Topics THE BACKSIDE OF THE RACE

PEOPLE SUPPORTING A TEAM

想いは皆同じ、戦っているのはドライバーだけじゃない。エンジニアは監督の作戦を消化し、チームはメカニックとともにマシンをコースに合わせセッティングする。神経質なマシンのセットアップは距離とスピード間のコミュニケーションが必須になる。メカニック以外にもドライバーのケア、リース作成等舞台裏の仕事は、多くのスタッフに分担されている。ドライバーと同じように勝利を目指し、全員が与えられたポジションで汗をかいている。

67
Roberto Streit



Race Report

ACCUMULATION of THE EXPERIENCE

Round.5 SUZUKA CIRCUIT 7/12 - 7/13

第5戦 2008年7月12日・13日 鈴鹿サーキット

今シーズン2度目の鉢巻。どこまで経験を蓄積できるか!?

<決勝第1レース / 30周> 天候:晴れ | コース状況:ドライ

13:05決勝第1レースはスタート。16番手スタートのクインタレッリが抜群のスタートを見せ、12番手で1コーナーへ飛び込む。17番手スタートのストレイトもクインタレッリに続き13番手の位置についた。11番手からスタートした立川は大きく順位を落としている。その立川はオーブニングラップで緊急ピットイン、スタート時の接触により左リヤタイヤを大きく損傷していた。メカニクニク連の迅速なタイヤ交換にてピットアウトするが、ポジションはかろうじてトップと同一周回の最後尾となってしまった。

決勝第1レース、クインタレッリ、ストレイトの健闘叶わず10.11位で

フィニッシュ。立川は18位でのレース終了となった。

48
Yuji Tachikawa

<決勝第2レース / 20周> 天候:晴れ | コース状況:ドライ

気温は34℃、路面温度は50℃を超える猛暑の中、リバースグリッド制の第2レースは16:00スタート。得意のクラッチミートで好グッシュを決めたクインタレッリは、前方グリッドの第1レース優勝者である#1松田(TEAM IMPUL)をかわすようにイン側ペマシンを握る。その後方で大きな事故が起こった。ストレイトの目前で#40 松浦(DANDELION)と#56 伊沢(ARTA)が接触。直後の#8 石浦(Team LeMans)が失速したところに、#55 井出(ARTA)が乗り上げ激しく街を舞う。CERUMO/INGINGの3台は、クインタレッリ、ストレイト、立川の順で9.10.11番手に並ぶ。このまま逃げを保ち、ポジションをアップさせたいところではあったが、好調を維持する松田のペースにはついていけず、徐々に8番手との開闇が開いて行ってしまう。

トップ争いは13周目の13ORにて#7 本山(Team LeMans)を、#20 平手(TEAM IMPUL)がインから抜き去って、そのまま逃げ切り優勝をあげた。

CERUMO/INGING勢の順位は終始変わることはなく、クインタレッリ9位、ストレイト10位、立川が12位でのチェック一となった。



RACE COMMENT

Round.5 SUZUKA CIRCUIT 7/12 - 7/13

TEAM CERUMO/INGING

監修: 竹内 浩典

二回スケジュールの変更に見舞われたが、それでも走る機会を上げていかなければいけないですね。残り3大会も一戸建てで走らなければいけないと思いますが、その流れを断ち切るような次第に向けた挑戦であります。他チームに比べ彼らの努力が足りないというところでしょうか。

47 ロニー・クインタレッリ

今日の一日は大きくてセッティングを変えて始めたんだ。レース1、2ともスタートは順番だったよね。特に2レース目のアジャストではマシンも良くなっていたし。ねでもまだやることはたくさん残つてましたよ。次のレースもがんばって走れるからね。

67 立川 裕路

昨日はもったいいかったですね。タイヤ交換後は順位を落としたけど、今日は初めていい感じで自信にならなかった。2レース目はスタートの落差でミラーが壊くなっちゃって、1コーナーインを剥かれるのに気づくのが遅れたんだよ。

TEAM STONEMARKET

監修: 三塚 雄一

決勝タイヤは決して悪くはなかったのですが、もっと走る機会を上げていかなればいけないですね。悪い流れが続いているが、その流れを断ち切るよう次第に向けた挑戦であります。他チームに比べ彼らの努力が足りないところでしょうか。

67 ロベルト・ストレイト

今日はスタート位置の関係で僕のパフォーマンスを阻せることができなかたよ。マシンは見直す所も出てきているから後半戦に向けて相手も見ておるね。路面のコースレイアウトもあるけど、ロニーも上手いドライバーだからいい結果がでるよ。

H
Ronnie Quintarelli

◆No.47 R.クインタレッリ 9位
◆No.67 R.ストレイト 10位
◆No.48 立川 裕路 12位